

首都圏中央連絡自動車道 飯沼川高架橋(下部工)西工事

番号	質問箇所	質 問 事 項	回答
1	設計図 17・ 49・ 74・ 91・ 104・ 198/200	仮締切工におきまして鋼矢板中心と躯体との離隔が500mmとなっている箇所が存在しますが、通常土による埋め戻しでは品質確保が不可能と思われます。当該部位に関する埋め戻し方法は受注後の協議事項と考えてよろしいでしょうか。	当該部位については、土木工事共通仕様書2-7-5(5)に記載のとおり施工するものとお考えください。